

高等学校 令和7年度（3学年用）教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科：外国語 科目：論理・表現Ⅲ 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 F組～G組

使用教科書：（Genius English Logic and ExpressionⅢ 大修館）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】外国語の音声・語彙・表現・文法・言語の働き等の理解を深め、これらの知識を用いて読む、聞く、話す、書く、やり取りを目的や場面、状況に応じて適切に活用できる知識・技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】点、詳細、話し手や書き手の意図等を的確に理解し、これらを活用して適切に発表したり、表現しあったりする力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅲ の目標：

Table with 3 columns: 【知識及び技能】, 【思考力、判断力、表現力等】, 【学びに向かう力、人間性等】. Each column contains specific learning objectives for the subject.

Main curriculum table with columns: 単元の具体的な指導目標, 指導項目・内容, 評価規準, 知, 思, 態, 配当数. It details lesson plans for various topics like pets, books, media, and AI.

2 学 期	Init What Kind of Company Would You Start? 【知識及び技能】 本文を読みとったり、聞き取ったりする技能および要点をまとめ、まとまった英文で表現する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容について理解を深めるために、概要や要点を把握し、話したり書いたりすることができる。また内容について自分の意見を整理し、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について理解を深めるために、概要や要点を把握し、主体的に話したり書いたりしようとする。また内容について自分の意見を整理し、話したり書いたりしようとする。	【題材】 高校生の困りごとを解決する事業を提案する【提示資料】 高校生起業家に関するネットの記事／新聞掲載したビジネスの種類【言語活動】1. 学生のうちに起業したいかどうかという質問に答える。(Warm-up) 2. 新規開業に関する複数の資料を読み込む。(Get Ready) 3. 提示資料を正しく読んでいるかを確認する。(Check It Out) 4. 提示資料についての意見 (opinion) と、それを裏付ける事実 (fact) を結びつける。(Figure It Out) 5. 新しいビジネスについてのプレゼンテーションを聞く。(Take It Further) 6. 高校生の困りごとを解決する新規ビジネスモデルについて、グループでプレゼンテーションを行う。(Try It Out)	【知識・技能】 効果的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。高校生の困りごとを解決する新規ビジネスモデルについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料を参照しながら、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 高校生の困りごとを解決する新規ビジネスモデルについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づく具体例を交えて、視覚資料も活用しながら、聴衆に伝わるようにグループでプレゼンテーションをしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 高校生の困りごとを解決する新規ビジネスモデルについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づく具体例を交えて、視覚資料も活用しながら、聴衆に伝わるようにグループでプレゼンテーションをしようとしている。	○	○	○	6
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	筆記テストを実施する	○	○	○	1
	Init 10 Better Designs for a Better Life 【知識及び技能】 本文を読みとったり、聞き取ったりする技能および要点をまとめ、まとまった英文で表現する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容について理解を深めるために、概要や要点を把握し、話したり書いたりすることができる。また内容について自分の意見を整理し、話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について理解を深めるために、概要や要点を把握し、主体的に話したり書いたりしようとする。また内容について自分の意見を整理し、話したり書いたりしようとする。	【題材】 ユニバーサルデザインについてのレポートを書く【提示資料】 ユニバーサルデザインに関する経験談／日本の全人口における高齢者の割合／ユニバーサルデザインに関する意識調査【言語活動】1. 写真について良いと思われる点を述べる。(Warm-up) 2. ユニバーサルデザインに関する複数の資料を読み込む。(Get Ready) 3. 提示資料を正しく読んでいるかを確認する。(Check It Out) 4. 提示資料についての意見 (opinion) と、それを裏付ける事実 (fact) を結びつける。(Figure It Out) 5. ユニバーサルデザインについてのさまざまな意見を聞く。(Take It Further) 6. ユニバーサルデザインについて、「すでに実用化されているもの」または「まだこの世に存在していないもの」のどちらかについてレポートを書く。(Try It Out)	【知識・技能】 レポートを書く上で必要な構成やパラグラフの展開について理解している。ユニバーサルデザインについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料を参考にしながら、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ユニバーサルデザインについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づく理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ユニバーサルデザインについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づく理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書いている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ユニバーサルデザインについて、これまでに学んだ表現を用い、複数の資料に基づく理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して150語以上、あるいは3つ以上のパラグラフで書こうとしている。	○	○	○	6
	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を確認する。	筆記テストを実施する	○	○	○	1
3 学 期	大文字入試対策 【知識及び技能】 設問の英文の内容を的確に読みとったり、聞き取ったりする技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 設問の英文の内容について理解を深めるために、概要や要点を的確かつ迅速に把握する力を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に設問の英文の内容や概要、要点を把握し、論理的に思考しようとする力を身につける。	○指導項目・大文字入試問題／使用教材・プリント作成	【知識・技能】 設問の英文の内容を的確に読みとったり、聞き取ったりすることができる。 【思考・判断・表現】 設問の英文の内容について理解を深めるために、概要や要点を的確かつ迅速に把握することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に設問の英文の内容や概要、要点を把握し、論理的に思考しようとすることができる。	○	○	○	6
							合計
							78